

## 令和元年度 倫 理 (50分)

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 この問題冊子は24ページである。  
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 3 試験開始の合図前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。
  - ・①氏名欄  
氏名を記入すること。
  - ・②受験番号、③生年月日、④受験地欄  
受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。
- 4 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 5 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、

10
----

と表示のある解答番号に対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

注意事項は裏表紙に続きます。この問題冊子を裏返して必ず読むこと。

ただし、問題冊子を開かないこと。

## 倫 理

( 解答番号  ~  )

## 【共通問題】

**1** 次の文章を読んで、問1～問2に答えよ。

私たちは、生まれてからずっと他者とのつながりの中で生きていく。幼い時は親の手助けを受けて家族という社会の中で育つ。学齢期になれば、学校で友達と協力や切磋琢磨し合う。成人した後は市民社会の一員として労働し、家庭を作り、次世代を養育する。人間のこうした在り方について、古代ギリシアのアリストテレスは、「人間はポリス的(社会的)動物である」と言って、人間は社会を作る存在だとした。古代ギリシア人の社会とは、ポリスという身近な地域であった。

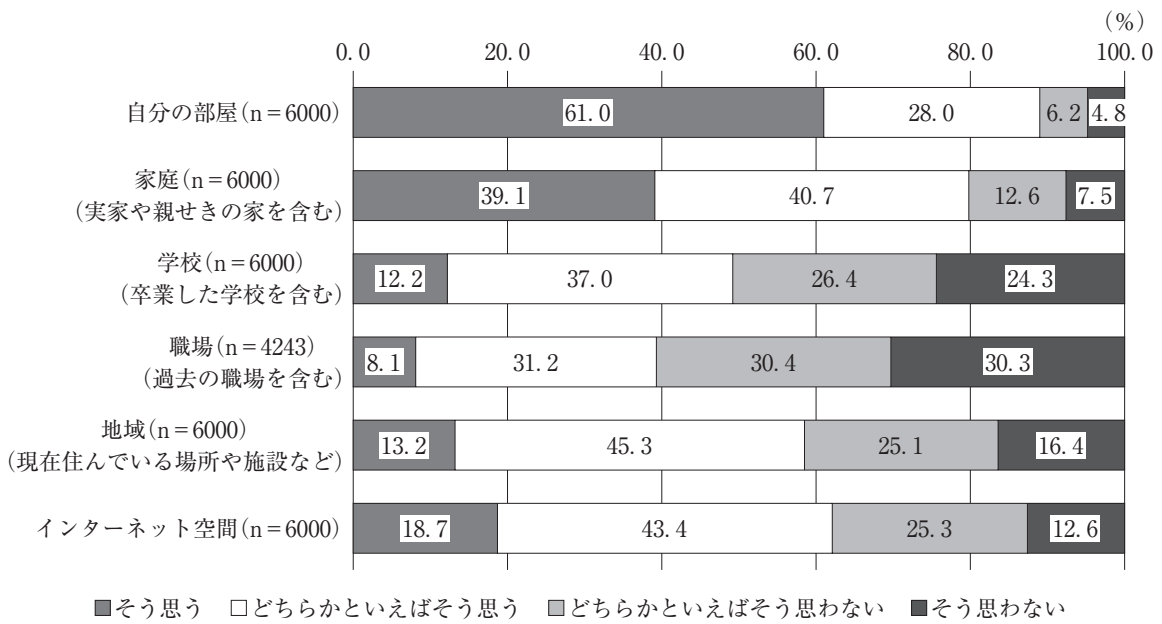
一方、現代人は情報化や国際化の進行で、ネットでの出会いや海外との交流など多様なつながり方をしている。心理学者エリクソンは、乳児期、幼児期、青年期、成人期、老年期などの人生の各段階における発達課題を、他者とのつながりから考えた。私たちが社会や他者とどのように関わっているかを考えること<sup>(b)</sup>で、よりよい人生を送ることにつながるのではないだろうか。

問1 下線部多様なつながり方をしている<sup>(a)</sup>に関連して、〈資料A〉は、居場所を「自分の部屋」、「家庭」、「学校」、「職場」、「地域」、「インターネット空間」の6つの場に分け、それぞれ自分の居場所と思うかの質問に回答した割合である。〈資料B〉は、その質問に対して「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した場の数別に、その回答者が現在の生活について「充実している」、「どちらかといえば充実している」と回答した者の割合である。資料を正しく読み取った説明としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は  。

- ① 自分の部屋や家庭について「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」という回答が8～9割近くあり、自分の家を居場所とする人が多い。また、居場所の数が多いほど生活が充実している。
- ② 学校や職場について「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」という回答が9割近くあり、家の外が居場所になっている。また、居場所の数が多いほど生活が充実している。
- ③ 地域について「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」という回答が8割以上あり、地域での活動が盛んである。また、居場所の数と生活の充実度は関係がない。
- ④ インターネット空間について「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」という回答が8割以上あり、ネットでの活動が盛んである。また、居場所の数と生活の充実度は関係がない。

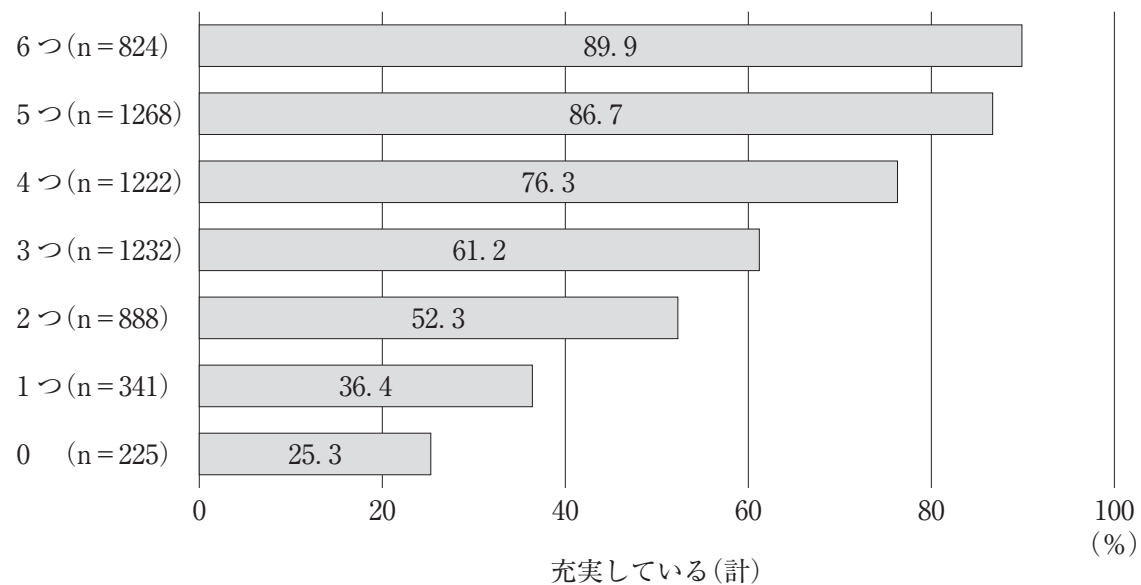
〈資料A〉 6つの場が自分の居場所と思うかどうか



(注1) 「職場(過去の職場を含む)」は就業経験者のみ回答。

(注2) nは回答数を示す。

〈資料B〉 居場所の数と生活の充実度



(注) nは回答数を示す。

(資料A, Bとも内閣府『平成29年版子供・若者白書』の「若者にとっての人とのつながり」により作成)

問 2 下線部<sup>(b)</sup>私たちが社会や他者とどのように関わっているかを考えるに関連して、〈資料C〉は、若者たちに社会や他者とのつながりを広げようとする地域社会での取組みの例である。これを読んで、心理学者であるエリクソンとハヴィガーストが挙げた人間の発達課題のうち、青年期の発達課題として適切でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は  。

〈資料C〉 地域社会での取組みの例

ある NPO 法人は、学校に行けない・行かないことを選択した若者、今の社会の中で生きにくさを抱えた若者等の自立支援を中心に、地域のどんな人も自分らしく、いきいきと生きていけるような地域社会を目指して活動している。

同法人は、家の外に居場所がなく、社会から疎遠となってしまう若者のために、居酒屋での就労支援として「会員制居酒屋 結」を立ち上げた。社会に踏み出せない若者が、就労に向けた訓練の機会を持つための場で、応援してくれる人が会員になって利用する。居酒屋は容易に客とのコミュニケーションの機会があり、社会生活を送るために必要なソーシャルスキルも学ぶことができる。或いは皿洗いなど当事者の状況に応じて訓練の内容を調整することができる。このような若者が安心して社会につながるための準備の場所としての中間就労<sup>(注)</sup>は、成長を感じることができる訓練として若者に人気があり、実績のあるプログラムになっている。



(結の様子)

(注) 一般的な職業に就くことが困難な人たちが、その準備として働くことができる就労機会のこと。

(内閣府「平成 29 年版子供・若者白書」により作成)

- ① 自己同一性(アイデンティティ)を確立すること。(エリクソン)
- ② 経済的に自立するために職業を選択する準備をすること。(ハヴィガースト)
- ③ これまでの人生を振り返り受け入れ、肯定的に統合すること。(エリクソン)
- ④ 市民として必要な知識と態度を発達させること。(ハヴィガースト)



## 【共通問題】

2 次の文章を読んで、問1～問6に答えよ。

私たちはダイエット中にもかかわらず、甘いケーキをつい食べてしまったり、早起きすべき前夜に、夜ふかししたりしてしまう。頭では、やってはいけないとわかっている、やっってしまう、あるいはやらなければいけないとわかっている、やらないでいる。このような行為の場面で欲望や感情に負けて、知識や意志に反してしまうことに対して、先哲はどのように思索してきたのだろうか。

古代ギリシアでは、このような意志の弱さや抑制の無さを「アクラシア」と名づけ思索した。

ソクラテスは、「善いことと知りながら、快楽に負けてそれを行わない」のは、善いことを本当には知らない「無知」によるもので、アクラシアはありえないと考えた。一方 3 は、行為するうえで、心の中で起こる魂のはたらきの部分間の葛藤から、理性的部分が欲望的部分に負けてしまうことをアクラシアと考えた。さらにアリストテレスは、アクラシアの成り立ちについて、行為についての三段論法<sup>(a)</sup>(注)を用いて解明しようとした。これによると例えば、「甘いものは体に良くない」という一般的な前提があり、この前提が適用される「これは甘い」という個別的な前提ももつ場合、理論的には「これは食べない」となる。ところが欲望に引きずられ、行為を導く推論が働かず、「これを食べる」という行為をしてしまうことがアクラシアである。

ユダヤ教では、人間のあるべき姿が律法に示され、人々はこれに形式的に従い守っていた。しかし、イエスは律法に向き合う人々の心のあり方を問題とした。さらにパウロは律法に忠実であろうとすればするほど、神に背いて自己の欲望のままに生きようとする意志の弱さを罪深さとして意識した。

イスラームでは、イエスのように心のあり方を強調しても、意志の弱い人間は具体的にどのように行為すべきか迷うと考えた。そこで具体的な生活上の行為の基準としてシャリーア(イスラーム法)が与えられた。その最も基本となるのが、ムスリムが信仰上その存在を信じなければならぬ「六信」と、信仰を具体的な行為として示す「五行」<sup>(c)</sup>である。

仏教は、人生の苦悩と向き合い、その原因となる煩惱から解放された悟りを求めた。人生の現実から思索を深めたゴータマ・シッタッタ<sup>(d)</sup>は、この世界の真理について悟り、悟りにいたるための修行法を説いた。

儒教は、明代に、仏教の影響を受け、個人の心のあり方に大きな意味を見出すようになった。<sup>(e)</sup>知識と行為の関係について、朱子学では、「道徳的真理を知ればこれを行う」と考えたのに対して、陽明学では、「知は行の始め、行は知の成れるなり」と述べて、知識は道徳的行為とならなければ本当の知とはいえないと、知識と行為の一体を説く知行合一を主張した。

このように人間の心のあり方と行為について、先哲が重ねてきた思索をたどることは、時として欲望や感情に負けて、知識や意志に背くことがある人間の行為を考える導きとなるであろう。

(注) 三段論法とは、「すべての人間は死ぬ。ソクラテスは人間である。ゆえにソクラテスは死ぬ。」のように、二つの前提から一つの結論を導く推理で、アリストテレスはこれを行為にも適用した。

問 1 文章中の 3 に当てはまる人物としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 3。

- ① プロタゴラス      ② タレス      ③ ピタゴラス      ④ プラトン

問 2 下線部<sup>(a)</sup>アリストテレスについて、彼が解明したアクラシアの説明としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4。

- ① 善いことと知りながら、快楽に負けてそれを行わないのは、本当には善いことを知らない「無知」によるもので、これはありえない事態である。
- ② 行為するうえで、一般的な前提を受け入れ、個別的な前提も知りながら、欲望などに負けて、理論上必然的な結論にいたらず、前提に反する行為をしてしまう事態である。
- ③ 意志の弱い人間がどのように行為すべきか迷わないように、具体的な生活上の行為の基準が法として与えられることで、欲望に負けなくなった事態である。
- ④ 知識と行為の一体を説く知行合一の立場から、知識が欲望や快楽に妨げられず、そのまま道徳的行為として実践されている事態である。

問 3 下線部<sup>(b)</sup>パウロについて、彼が意志の弱さを自分の罪深さとして意識した言葉としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 5。

- ① 医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。私が来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。
- ② 心をつくし、精神をつくし、思いをつくして、主なるあなたの神を愛せよ。次に、自分を愛するように、あなたの隣人を愛せよ。
- ③ 私が律法や預言者を捨て去るために来たと思っはならない。そうではなく、律法や預言者の言うことをなすとげるために来たのである。
- ④ 善をなそうとする意志は自分にあるが、それをする力がない。すなわち、私の欲している善はしないで、欲していない悪は、これを行っている。

問 4 下線部<sup>(c)</sup>「五行」について、それに含まれる内容として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 6。

- ① 最後の審判      ② 信仰告白      ③ 礼拝      ④ 断食

問 5 下線部<sup>(d)</sup>ゴータマ・シッタッタについて、彼の悟った世界の真理と悟りにいたるための修行法の説明としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は  。

- ① 宇宙の根源であるブラフマン(梵)と、個々人の奥底にひそむ真実の自己であるアートマン(我)とが、もともと一つであるという境地に瞑想によって到達する。
- ② 人生の苦を認識し、苦しみの原因となる煩悩を自覚し、煩悩から自由になるため、極端な快樂にも苦行にもかたよらない中道を実践する修行法が八正道である。
- ③ 自分の悟りよりも他者の救いを第一に考えながら、自分を犠牲にしても他者の救いに励むことが理想とされ、そのような修行をする「阿羅漢」が理想とされた。
- ④ 厳しい戒律と修行によって自分の欲望を断ち、自分一人で悟りを完成させた「菩薩」になることを目標として極端な苦行を実践する修行法が説かれた。

問 6 下線部<sup>(e)</sup>儒教に関連して、孔子の思想としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 人間の生まれながらの本性を悪とみなし、人間は生まれつき欲望をもち利益をむさぼる傾向をもつととらえ、欲と欲がぶつかり争う行為を規制する社会の基準としての「礼」を強調した。
- ② 人間の生まれながらの本性を善とみなし、他人の不幸を見て見ぬふりをすることができない心、みずからの不正や悪を恥じ憎む心、互いに譲り合う心、善悪を見分ける心があると考えた。
- ③ 人間の最もよい道徳性である「仁」は、意志が弱く欲望に流されやすい自己にうちかかって、「礼」という行為の基準に自ら従うことによって実現すると考えた。
- ④ 人間の本来の生き方は、いっさいの作為を捨て、すべての存在の根拠である「道」に従って自然に身を任せ、欲望を去り、<sup>にゅうわ</sup>柔和で謙虚な心をもって人と接することと考えた。





## 【共通問題】

3 次の文章を読んで、問1～問5に答えよ。

私と友人のまさと君は江戸時代末期の尊王攘夷思想を調べる一環として、茨城県水戸市にある弘道館<sup>こうどうかん</sup>と偕楽園<sup>かいらくえん</sup>を訪れた。これらの施設は、尊王攘夷を掲げ幕末の政局に大きな影響を与えた水戸藩第九代藩主<sup>なりあき</sup>徳川齊昭が開設した学校と庭園である。

最初に弘道館を見学した。パンフレットを見ると、そこでは儒学・歴史・医学などの他、剣術や水泳などの武芸も教<sup>(a)</sup>えられていた。当時の玄関の前に立ち奥を見ると広間があり、その床の間には「尊攘」と筆書きされた大きな掛け軸が掲げられていて、この学校に注いだ齊昭の思いを垣間見るようであった。

次に資料展示室を見学した。そこで初めて知ったことは、長州藩にあった私塾松下村塾で多くの人材を育てた<sup>9</sup>が、水戸を訪れ約1ヶ月間滞在していたことであつた。彼は、この地で尊王攘夷についてどんなことを議論したのであろうか。

また、江戸時代の弘道館の敷地内には孔子<sup>びょう</sup>廟<sup>かしま</sup>と鹿島神社<sup>まつ</sup>が造られ祀られていた。私は、学校設立に尽力した藤田東湖<sup>(注)</sup>が『弘道館記述義』の中で「神ヲ敬イ儒ヲ崇ビ」と述べ、親子の愛情や他者への思いやりなど日本の神々が示していた古<sup>(b)</sup>来からの日本人としての生き方を、儒教の教えを助けとしながら弘めるために弘道館を設立したとする一方、<sup>(c)</sup>仏教の影響によりその「道」が不

明確になっていると書いていたことを思い出した。

弘道館見学の後に偕楽園を訪問した。この庭園の名称は『孟子』の「古<sup>いにしえ</sup>の人は民と偕<sup>とも</sup>に楽しむ」からつけられ、齊昭はこの庭園を民衆に開放し楽しみを同じくするために造園したという。まさと君がふと「もし日本があくまでも攘夷にこだわっていたら外国ともっと大きな戦争になったと思うんだ。齊昭は、はたして民衆を苦しめることになる戦争を覚悟していたのだろうか。それにしても、急に開国と親って政治だけでなく社会や文化的にも激動の時代だったんだらうね。価値観の大転換っていうか……。」と話しかけてきた。私は、「彼は尊王攘夷を主張することによって日本全体に危機感を持たせることが目的で、外国との大きな戦争までを考えていたのではないと思う。それから価値観の大転換というけど、攘夷から開国にしても当時の政治指導者層の根底には外国と対等でありたいという強い気持ちがあつて、その点では何も変わっていないんじゃないかな。一方で、幕末に<sup>10</sup>が『東洋道徳、西洋芸術』って言っていたけど、日本の精神的伝統を踏まえ西洋の科学・文化をどう吸収していくかで思索を深めた人は多かったと思うよ。」と答<sup>(d)</sup>え、「今度は薩摩藩のあつた鹿児島県に行ってみないか。」とまさと君を誘いながら水戸駅への帰路についた。

(注) 1806～55。幕末の水戸藩士。徳川齊昭の側近として、藩政改革を推進した。

弘道館正門の写真



▲弘道館正門 ▼諸役会所の間

諸役会所の間の写真



問 1 文章中の  ,  に当てはまる人物としてもっとも適切なものを、次のそれぞれの①～④のうちから一つずつ選べ。解答番号は  ～  。

- |                                 |        |         |        |        |
|---------------------------------|--------|---------|--------|--------|
| <input type="text" value="9"/>  | ① 吉田松陰 | ② 石田梅岩  | ③ 本居宣長 | ④ 平田篤胤 |
| <input type="text" value="10"/> | ① 高野長英 | ② 佐久間象山 | ③ 安藤昌益 | ④ 二宮尊徳 |

問 2 下線部<sup>(a)</sup>儒学に関連して、江戸時代の儒学者を説明した文としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 中江藤樹は陽明学に共鳴し、道德の根本は「義」であり、「義」はすべての人間関係において他者を敬愛する「義理と人情」にあらわれると説いた。
- ② 荻生徂徠は、『論語』・『孟子』のもともとの意味を究明しようとし、孔子の教えの根本は「理」であり人間は「理」にもとづいて生きなければならないとした。
- ③ 伊藤仁斎は、儒学を学ぶ目的は中国古代の聖人が定めた「安天下の道」を実現するため、世を治め民を救うこと(経世済民)にあるとした。
- ④ 林羅山は朱子学者として江戸幕府に仕え、自然界にも人間社会にも上下の尊卑があるという「上下定分の理」を説いて身分制度を根拠づけた。

問 3 下線部<sup>(b)</sup>古来からの日本人としての生き方に関連して、古代日本人の倫理観と日本文化の研究者についての正しい記述の組合せとしてもっとも適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ア 古代日本人は、清らかでうそや偽りのない心を理想とし、そのような心のあり方を清明心と呼んだ。
- イ 古代日本人は、罪や<sup>けが</sup>穢れは人間の心のなかにつねに存在するものととらえ、罪や穢れの原因となる<sup>みそぎ</sup>禊や<sup>はら</sup>祓えを行わないようにした。
- ウ 柳田国男は、無名の人々が送る日常生活を通して伝えられた文化・伝承・信仰に注目し、民俗学を創始した。
- エ 和辻哲郎は、著書『風土』の中で日本を砂漠型風土に属するとし、日本人は厳しい自然のなかで対抗的・戦闘的な思考を發展させたと分析した。

- ① アとウ                      ② アとエ                      ③ イとウ                      ④ イとエ

問 4 下線部<sup>(c)</sup>仏教の影響に関連して、日本の仏教について述べた文としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 法然や日蓮が唱えた阿弥陀仏の救いによる浄土への往生という教えは、日本ではほとんど受け入れられることはなかった。
- ② 厩戸王(聖徳太子)が仏教の教えで国家の安泰をはかる鎮護国家の思想を唱えたが、仏教が日本の政治に影響を及ぼしたことはなかった。
- ③ 日本古来の神々と仏教の仏とが融合する神仏習合がみられるようになり、日本の神は仏教の仏が仮に神となって現れたものという考えも生まれた。
- ④ 道元が実践した師弟の間で問答を行う坐禅は、絶対他力による唯一の悟りへの道であるとして、主に農民の間で急速に広まり受け入れられていった。

問 5 下線部<sup>(d)</sup>西洋の科学・文化をどう吸収していくかに関連する人物と、その思想を述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 中江兆民は、為政者により与えられた国民の人権を、西洋のように人民自身が勝ち取る人権に育てていかなければならないとした。
- ② 夏目漱石は、キリスト教に入信し「太平洋の懸け橋とならん」として、日本の伝統を西洋に紹介するため英語で『武士道』を発表した。
- ③ 森鷗外は、近代的自我と日本の伝統的な価値観との葛藤の中で、自分が置かれた社会的な立場を受け入れつつ自分を見失わない姿勢を求めた。
- ④ 西田幾多郎は、西洋近代哲学にみられる主観と客観の対立などについて、禅の体験などを通して、主客未分の純粹経験こそが真の实在であるとした。



## 【共通問題】

4 次の会話文は、「西洋哲学から AI(人工知能)<sup>(注)</sup>を考える」というテーマで自由研究をする生徒たちが、自分の考えを発表している様子である。これを読んで、問1～問6に答えよ。

ケン：デカルトは「A」と述べ、「考える私」としての近代的自我を確立しました。現在、人間と碁や将棋をしたり会話をしたり、あたかも「考えている」ようにふるまう AI があります。「考えること」が近代的自我の本質であるなら、AI も自我を持ちうる、というのが私の立場です。

ナオ：精神分析学の創始者 15 は、人間の無意識には性の衝動など生命の本能の領域があると考えました。仮に「考える AI」が可能だとしても、AI は生命ではないし、本能もありません。無意識の衝動に突き動かされることはなく、人間のように複雑な心を持つことはない、と私は思います。

ユウ：カントは、道徳法則に自ら従う「自律」に人間の自由があるとしました。人間の定めたルールに従うようあらかじめプログラムされた AI は、「自律」しておらず、自由でもありません。もし、自律的に行動しているように見える AI があっても、それが自ら善をなそうとする意志を持っていると、どうして信じられるのでしょうか。私は、AI が自ら道徳法則を立て、それに従うとは考えられないから、AI には「自律」も自由もありえない、と思います。

テツ：実存主義は、人間の有限性と、それゆえの絶望や苦悩に着目します。自ら学習してどんどん賢くなるような AI でも、キルケゴールのように「絶望」に直面して主体的真理を求めたり、16 のいう「限界状況」に直面して超越者に出会ったりするとは考えられません。サルトルは、人間は「実存が本質に先立つ」と述べましたが、AI はある目的のために作られた道具<sup>(b)</sup>にすぎず、その本質はあらかじめ決まっています。AI には、主体的に生きる自由もなければ責任もないのです。私たちは AI に過度に期待したり、依存したりしないよう、気をつけるべきだと思います。

レイ：人間が AI に依存せずにきちんと使いこなすべきだ、ということには賛成です。しかし、すぐれた AI ほど、だれのために、何のために使うのが問題です。特定の国家や企業が、自分たちの利益追求のために使ってよいのでしょうか。少なくとも、ベンサムのいう「最大多数の最大幸福」<sup>(c)</sup>をもたらすものでなければならないと思いますが、そういう議論はあまりなされないまま、AI の開発競争がどんどん進んでいるような気がします。

アイ：ホルクハイマーとアドルノは、近代の理性を、一定の目的を達成するための手段や道具となる「道具的理性」と呼びましたが、AI は人間を支配する究極の道具になりうると思います。私は、独裁的な指導者が、世論の誘導や戦争に AI を使うのではないかと、危惧しています。それを防ぐには、私たちが民主主義への意識を高め、AI について議論し、合意を形成していくしかありません。近い将来、アーレントのいう「労働」「仕事」「活動」<sup>(d)</sup>のう

ち、「労働」と「仕事」の一部を AI が担うことになったとしても、「活動」はあくまで人間の領域として、そこにもっと時間をかけて、多様な他者との意見交換を活発にすべきだと私は考えています。

(注) AI(人工知能)…Artificial Intelligence(英)の略称。推論・判断などの知的な機能を備えたコンピューター・システム。知識を蓄積する知識ベース部、集めた知識から結論をひきだす推論部が不可欠である。知識ベースを自動的に構築したり誤った知識を訂正したりする学習機能を持つものもある。

(岩波書店『広辞苑』第七版により作成)

問 1 会話文中の  ,  に当てはまる人物としてもっとも適切なものを、次のそれぞれの①～④のうちから一つずつ選べ。解答番号は  ～  。

- |                                 |         |        |          |         |
|---------------------------------|---------|--------|----------|---------|
| <input type="text" value="15"/> | ① マズロー  | ② ユング  | ③フロイト    | ④ フロム   |
| <input type="text" value="16"/> | ① フッサール | ② ニーチェ | ③ ハイデッガー | ④ ヤスパース |

問 2 会話文中の  に当てはまる言葉としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| ① 人間は考える葦である | ② われ思う、ゆえにわれあり |
| ③ 知は力なり      | ④ 私は何を知るか      |

問 3 下線部<sup>(a)</sup>道徳法則について、カントの考えとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① つねに「…せよ」と無条件に命じる命令で、理性によって立てられた、いつ、どこでも普遍的に妥当する法則である。
- ② 「もし～ならば…せよ」という条件付きの命令で、ある行為が目的とする結果をもたらすための法則である。
- ③ 神との契約によって人間に課された命令で、それに従うものは神から祝福され、守らなければ罰せられる。
- ④ 神との契約によって人間に課された命令で、形式的に守るのではなく、その精神を理解して行動すべきものである。

問 4 下線部<sup>(b)</sup>人間は「実存が本質に先立つ」について、その意味としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 人間はまずこの世に存在し、自らの自由な行為によって自らのあり方を決定していく。
- ② 人間は唯一で独自の存在であり、絶望を通じて、神の前に単独者として立つ真の実存に至る。
- ③ 人間は自我を持つ存在だが、無意識の衝動に突き動かされて思いもよらない行動をとる。
- ④ 人間は神のいない世界に存在し、その無意味さに耐え、新たな価値を創造して生きる。

問 5 下線部<sup>(c)</sup>ベンサムについて、彼の考え方として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 快樂は、その強さや持続性・確実性など、七つの基準によって客観的に計算できる。快樂の量の多い行為が善である。
- ② 快樂を計算するうえでは、どのような人も平等に一人として扱う。大統領の快樂を一人の市民の快樂より大きく数えることはない。
- ③ 人々が利己心にとらわれて行動すると、互いに衝突して快樂ではなく苦痛を生む。そうならないためには制裁が必要であり、それには法律による刑罰も含まれる。
- ④ 快樂には低級なものと高級なものとの質的な差がある。ソファーに座ってお菓子を食べる快樂よりも、ボランティアをして人の役に立つ喜びのほうが、快樂の質が高い。

問 6 下線部<sup>(d)</sup>「労働」「仕事」「活動」について、アーレントは『人間の条件』の中で、人間の基本的活動を、生命を維持するために必要なものを作る「労働」、自然を加工して耐久性のある人工物を作る「仕事」、言葉と行為によって他者に働きかけて共同体を形成する「活動」の三つの領域に区分した。次のア～ウの文と三つの領域の組合せとしてもっとも適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ア 田畑を耕作し、野菜や穀物を育てて収穫する
- イ 木を伐採して家を建て、机やベッドなどの家具を作る
- ウ 私的な利害を離れて、公共の場で政治について自由に話し合う

- ① ア 「労働」      イ 「仕事」      ウ 「活動」
- ② ア 「労働」      イ 「活動」      ウ 「仕事」
- ③ ア 「仕事」      イ 「活動」      ウ 「労働」
- ④ ア 「仕事」      イ 「労働」      ウ 「活動」





【選択問題】(  ~  までの3題から2題を選び解答する)

次の会話文を読んで、問1～問2に答えよ。

よしき：生命倫理のレポート発表会は、「がんの告知」でどうかな？いくつか資料を集めたよ。

まりこ：がんの告知はどうなっているの。昔は不治の病と言われて、あまり告知をしなかったんだよね。今は、早期発見・早期治療で治らない病気とも言えなくなっているんだよね？

あかね：がんの告知率のデータがあったよ。随分と告知が進んだのね。

よしき：以前の医師と患者の関係は、医師が治療の方針を決めて、患者はそれに従いすべてを任せると言う  と言われていたけど、インフォームド・コンセント(説明と同意)の普及によって、患者が治療方針を選べる時代になってきているんだね。

ゆうた：僕は、例えば「末期がんで余命あと…」と告知されたら大きな衝撃を受けるだろうけど、やっぱり知らせて欲しいな。延命治療よりも痛みを緩和してもらうようなホスピス・ケアなどの治療方針にしてもらって、人間らしく命や生活の質を重視する  を大切にして、残りの命を輝かせたいと思うよ。

あかね：集まった資料を検討してみようよ。

まりこ：<sup>(a)</sup>早期発見・早期治療で治らない病気ではないと言いながらも、がんは、死因別の死亡率も1953年から2003年の50年で3倍以上になっていて、今では死因の1位で約3人に1人が、がんで亡くなっているんだね。

あかね：最近でも3割以上の人は告知を受けていないんだね。知りたくないって人もいると思うけど、しっかり認知すれば治る病気なんだから、法律などを整備して告知を義務づければもっと治る人が増えると思うな。

よしき：告知率は、調査対象が一定ではないんだけど、グラフでは1990年から2010年までで4倍以上になっているね。インフォームド・コンセントが普及してきているのも背景にあるのかな。がんに対する認識は明らかに変わったね。

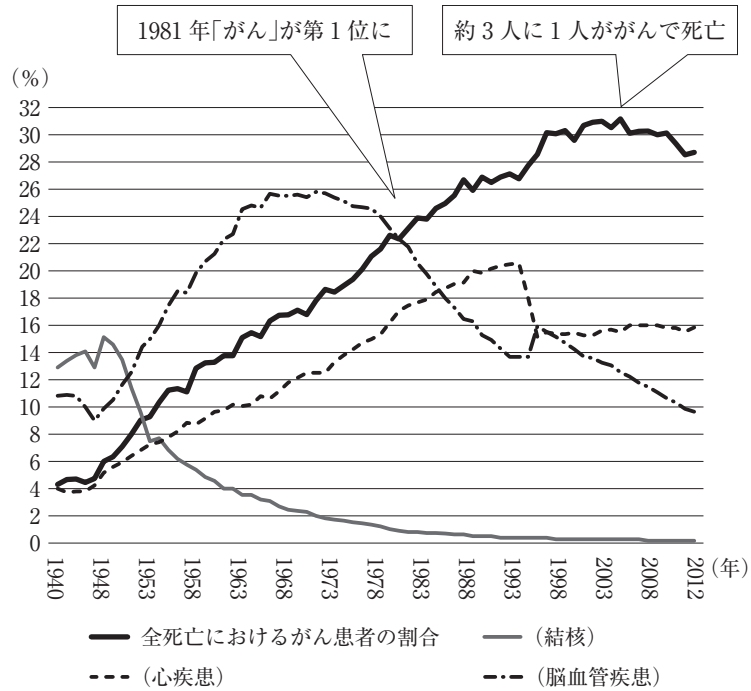
ゆうた：医学の専門的な用語などは難しいけど、僕は自分の体のことはしっかり知りたいからわかりやすく丁寧に説明をして欲しいな。2011年には医師からの説明が、「よくわかった」という患者が外来でも入院でも50%を超えているね。

問1 会話文中の  ,  に当てはまる語句の組合せとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

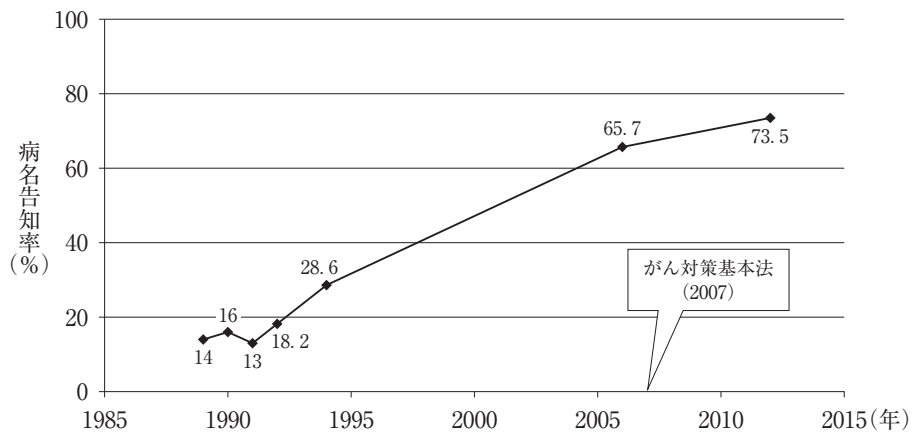
- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| ① A リビング・ウィル           | B ターミナル・ケア           |
| ② A ターミナル・ケア           | B パターナリズム            |
| ③ A パターナリズム            | B QOL(クオリティー・オブ・ライフ) |
| ④ A QOL(クオリティー・オブ・ライフ) | B リビング・ウィル           |

問 2 下線部集まった資料を検討してみようについて、4人は〈資料A〉〈資料B〉〈資料C〉を見て  
 (a) 意見を出し合った。資料を検討した意見として適切でないものを、会話文の下線部①～④の  
 うちから一つ選べ。解答番号は 23。

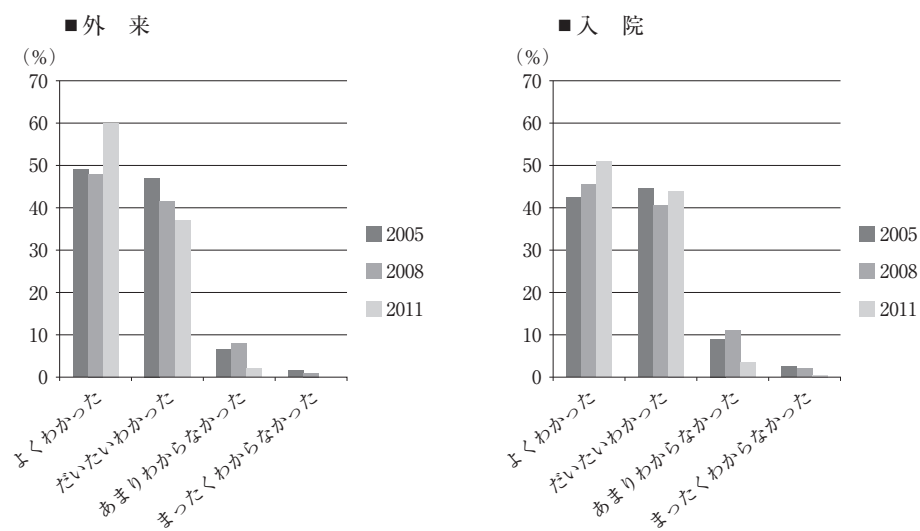
〈資料A〉 死因簡単分類別にみた死亡率(人口10万対)



〈資料B〉 日本におけるがん患者への病名告知率の推移



〈資料C〉 医師から受けた説明の理解度(がん)



(資料A, B, Cとも厚生労働省「がん対策推進協議会」提出資料により作成)



【選択問題】( 5 ~ 7 までの3題から2題を選び解答する)

6 次の会話文を読んで、問1～問2に答えよ。

あすか：そろそろ進路について具体的に考えないとね。たかし君は将来の進路について考えているの？

たかし：うん。僕の進路希望はもう決まっていて、将来は介護福祉の道に進もうと思っているんだ。

あすか：へー、そうなんだ。でもどうしてその道に進もうと思ったの？

たかし：それはね、同居していた祖母が二年前に事故で車いす生活になってしまったんだ。それ以来、身近に祖母と接してきて介護の大切さを感じたからなんだ。

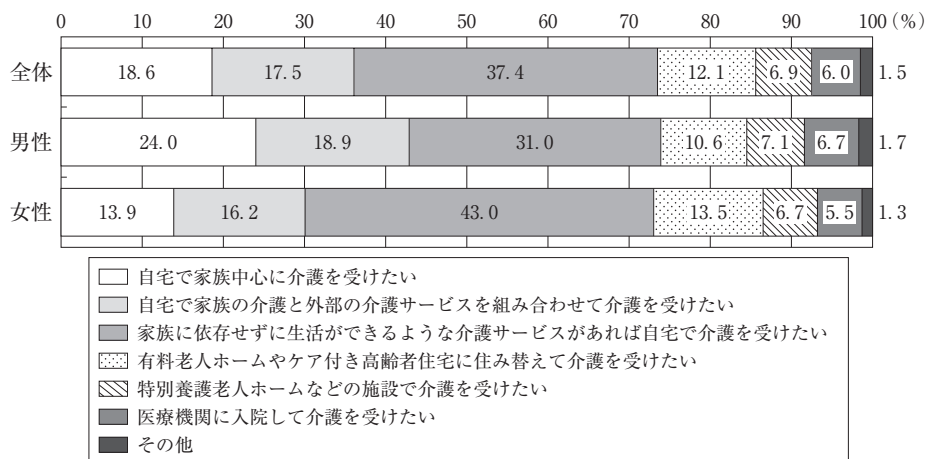
あすか：そういえば、うちの祖父母は遠方で暮らしているんだけど、何かあったら介護することになるんだよね。でも、距離もあるし、介護などの具体的なこともわからないので心配だわ。

たかし：僕も何も知らなかったけど、身近に介護を必要とする人がいると、いろいろ勉強することになるよ。日本では2000年に介護保険法が施行され、介護を家族だけでなく社会全体で支える仕組みが導入されたんだ。いざという時には市町村の包括支援センターなどに相談することもできるんだよ。

あすか：たかし君のおばあさんはずっと在宅介護なの？

たかし：僕の祖母はね、一年間在宅介護で介護サービスを受けてきたのだけれど、自ら福祉施設への入居を希望してうちの両親と相談した結果、現在特別養護老人ホームに入居しているんだ。僕は祖母と離れるのがいやだったので、なぜ福祉施設への入居を希望したのか、本人に聞いたんだけど、もうこれ以上家族に迷惑はかけられないし、一人の方が気楽だからって言っていたんだよ。それで僕も介護される側の思いについて調べていたら、〈資料〉を見つけたんだ。この〈資料〉を見ると在宅介護に対する男女間の意識の違いや家族に対する配慮などが読み取れると思うんだ。

〈資料〉 「自分の介護が必要になった場合にどこでどのような介護を受けたいですか。」



(注) 調査対象は、全国の40歳以上の男女。

(厚生労働省政策統括官付政策評価官室委託「平成28年度 高齢社会に関する意識調査」により作成)

あすか：この〈資料〉を読むと確かに介護する方もされる方も複雑な思いがあるのかもしれないね。でも人間は必ず老いに向き合わなければならない時が来ると思うので、その時には在宅や福祉施設を問わず、高齢者が安心して暮らせる社会をつくる必要があるわね。

たかし：そうなんだ、日本は少子高齢化と核家族化などの進展によって家族だけでは介護を担いきれない問題が生じているんだよ。僕は将来、介護士としても一個人としても、できる限りのことはしたいと思っているけど、また、一方で僕たち一人ひとりが老いや障がいに対する理解を深めていくことも大切だと感じているんだ。そして、本当に社会全体で考えていくのであれば、すべての人が平等に扱われ、普通の生活が送れるような社会が本来の姿であるという **A** の理念にもとづき、人々の共生社会を目指すことが必要だと思うな。

問 1 下線部<sup>(a)</sup>在宅介護に対する男女間の意識の違いや家族に対する配慮などに関連して、〈資料〉から読み取った内容としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は **24**。

- ① 全体では自宅で介護を受けたいと回答した人の割合の合計は8割以上である。
- ② 男女別では「自宅で家族中心に介護を受けたい」と回答した人の割合は男性より女性の方が高い。
- ③ 男女別では「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」と回答した女性の割合は4割以上であり、男性より女性の方が高い。
- ④ 男女別では「有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい」と「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」と回答した人の割合はいずれも男性より女性の方が高い。

問 2 会話文中の **A** に当てはまるものとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **25**。

- ① フラストレーション
- ② イニシエーション
- ③ グローバリゼーション
- ④ ノーマライゼーション

【選択問題】( **5** ~ **7** までの3題から2題を選び解答する)

**7** 次の会話文を読んで、問1～問2に答えよ。

先生：今日のテーマは、多文化共生についてです。国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、地域社会の構成員として共に生きていくために何が必要かをそれぞれ発表しましょう。良い〈資料〉を見つけてきたので、参考に考えてみてください。日本で暮らすマレーシア人留学生がある地方自治体の広報誌のインタビューに答えたものです。

〈資料〉「多文化共生の実現に向けて」

マレーシアは、マレー系、中国系、インド系の、主に三つの民族から構成されています。違う民族が共存するのですから、さまざまな工夫は必要です。私たちは一つの民族の文化だけではなく、国として各民族の文化を尊重します。例えば正月だけをとっても、各民族の正月どれもが祝日となっていて、その日になると、皆がその民族の衣装を着て、共に祝うという機運になっています。また民族間の結婚も進んでおり、全民族で一つのマレーシアが形づくられているといえます。もちろん私は、他の民族に対しても「自分たちと一緒に」だとは考えていません。他の民族に対して、「彼らは自分たちとは違う」と認識しています。しかし「違うから認めない」とは思いません。「違うからこそ尊重できる」、「わかろうと思う」のです。まずは相手のことを知ること、相手のことを理解するには、知ることから始めるべきだと、私は思います。

(広報「だいとう」平成28年10月号により作成)

まさお：マレーシアがこんな国だとは知らなかったよ。そういえば、この〈資料〉のなかにもある民族衣装にはその民族の特徴がよく表れるよね。この前、異文化を体験できるフェスティバルに参加したんだけど、そこでも民族衣装を身にまとった外国人が歌や踊りを披露してくれたんだ。いただいた民族料理もとても美味しかった。最近は、こういったフェスティバルが増えているから、毎回、楽しみにしているんだ。

みきこ：「歌や踊り」、「民族衣装」、「民族料理」を体験することは、異文化に親しむきっかけとしては、いいことだと思うわ。でも、「歌や踊り」、「民族衣装」、「民族料理」は、**A**だと聞いたことがあるの。つまり、ステレオタイプ的で表面的な異文化理解にとどまらないように気をつけることが大切よ。

まさお：そう言われると、日常生活のなかでは交流がないから、共生とまでは言えないな。

先生：それでは、あらためて多文化共生に必要なことを考えてみましょう。



(a) あやこ：最近仲良くなった留学生と話をしていると、考え方の違いにとっても驚いたの。その経験から、その留学生がなぜそのような考え方をするのか、自分なりに理解しようと努めたわ。このことは、日本人同士でも同じことで、自分とは異なる考えをもった人を理解しようとするのは、とても大切なことだと思うの。

(b) まさお：地域行事に外国人を招いて、そこで日本人が着物を着て、日本の伝統芸能を披露すればいいと思うな。ちょんまげ姿の武士なんか喜ばれると思うよ。もちろん、食事にはぎり寿司だね。外国人の人たちはこんな日本人をイメージしているんだから、それと違ったものを見せても本当のところはわからないんだから。

(c) ゆうき：僕は、日本に暮らす多数者(マジョリティ)である日本人が決めたことを、少数者(マイノリティ)である外国人の人たちに受け入れてもらうことが重要だと思うよ。民主主義は、多数決で物事が決まるんだから。共に生きるためには、違いがあってはいけないと思うんだ。違っていることが原因となって、いろいろな問題が起こってしまうことの方が問題だと思うな。

(d) みきこ：でも、そのマジョリティである日本人って誰のこと。私とみんなは、違うわよ。それでも、お互いを尊重し合っているから、友達として良い関係になれているんじゃない。私たち一人ひとりが違いを認めることが大切よ。このことは、日本人だろうが外国人だろうが、関係ないわ。日本という国に暮らしていること、それが一緒というだけよ。

先生：いろいろな意見が出てきましたね。それでは、次回は日本の文化の特徴を考えてみましょう。

問 1 会話文中の A に当てはまる言葉としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 26。

- ① 異文化に対して関心を持つとしないもの
- ② ある国の文化の限られた側面を表したものでしかないもの
- ③ 自分の国の文化を他の国の文化より優越させ、他の国の文化を排除しようとするもの
- ④ 日本人でないと体験することができないもの

問 2 会話文の発表のうち、先生が提示した〈資料〉の趣旨に合致しているものの組合せとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 27。

- ① あやことゆうき  
(a) (c)
- ② まさおとゆうき  
(b) (c)
- ③ あやことみきこ  
(a) (d)
- ④ まさおとみきこ  
(b) (d)

## 倫 理

### 注 意 事 項

1 【共通問題】  から  は、必ず解答すること。

解答番号は  から  。

2 【選択問題】  ・  ・  の3題から2題を選んで、解答する問題番号の解答欄に解答すること。

解答番号は  から  。

3題すべてマークした場合は採点できないので注意すること。

を選択した場合は解答番号  ・  の解答欄に解答する。

を選択した場合は解答番号  ・  の解答欄に解答する。

を選択した場合は解答番号  ・  の解答欄に解答する。